

2023年3月13日

交換留学修了届（2022年度）

フリガナ		学籍番号	
氏名	印	所属	学部 学科
ローマ字			

私は海外協定校に派遣され、この度交換留学を修了しましたので、下記のとおりご報告致します。

記

■基本情報

留学先国	オランダ
留学先大学	フォンティス応用科学大学
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年歴	※記入例 1学期：4月上旬～7月下旬、2学期：9月中旬～2月上旬 秋セミスター：8月下旬～1月下旬
学生数	約4万人
創立年	調べましたが分かりませんでした。
留学先での所属学部	International Business
留学時の学年	3回生
留学開始・終了時期	2022年8月21日 ～ 2023年1月28日（5カ月）

■留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか？
フォンティス応用科学大学はオランダのフェンロに位置しています。オランダとドイツに近く、交通の利便性が良かったです。町全体の雰囲気は、賑やかであるものの都会過ぎず快適に過ごすことができました。安く食材と日用品を購入できる JUMBO というスーパーマーケットがあり、毎日のように利用していました。キャンパスの雰囲気は、お洒落な印象を持ちます。生徒同士の距離が近く、異文化交流に適した環境でした。
② 留学中はどこに住んでいましたか？

<p>a. 大学寮 (): 何人部屋でしたか (人)</p> <p>b. アパート (<input checked="" type="checkbox"/>): 何人部屋でしたか (3 人)</p> <p>c. ホームステイ (): 何人部屋でしたか (人)</p> <p>d. その他 (): 具体的に :</p>
<p>③ 住環境はどうでしたか?</p> <p>フォンティスの学生が集まるアパート(ドミトリー)に住んでいました。ルームメイトは、私・追手門学院大学の学生・スペイン人の3人で楽しく過ごすことができました。キッチン、トイレ、シャワーは共有でした。また、洗濯機と乾燥機はアパート全員で共有でした。私はレンタルしていませんが、自転車をレンタルすると生活しやすいと思います。</p>
<p>④ 現地のインターネット環境はどうでしたか?</p> <p>日本よりもインターネット環境が充実しています。アパートのインターネット通信が早い、かつ、町の多くのお店でフリーWi-Fiを利用できました。渡航前に、モバイルWi-Fiを契約しようか迷いましたが、現地SIMカードで充分でした。</p>
<p>⑤ 食事はどうしましたか?</p> <p>a. 大学・寮のミールプラン ()</p> <p>b. 主に外食 ()</p> <p>c. 自炊と外食が半々程度 (<input checked="" type="checkbox"/>)</p> <p>d. その他 () 具体的に :</p>
<p>⑥ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか?</p> <p>フォンティス応用科学大学では交換留学生に向けて毎週木曜日にイベントが行われます。友好関係はそれらのイベントを通じて築きました。また、講義では交換留学生だけでなく現地学生とも交流ができます。明るく笑顔で主体的に話しかけるとスムーズに交流できる印象でした。</p>
<p>⑦ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか?</p> <p>ヨーロッパであることを活かして、海外渡航をしました。オランダ以外に、イタリア、ポルトガル、フランス、デンマーク、チェコ、ドイツ、スイス、スペインへ渡航しました。航空費も1つの国に対して往復2~3万円程で行けます。現地の人々・文化との交流を楽しみました。</p>
<p>⑧ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。</p> <p>水道が硬水です。オランダの水道は飲めることで有名ですが、日本人の友人でお腹を壊すケースもありました。私は浄水器を購入して対応しました。また、生ものの食中毒も注意すべきです。サーモンを食べる機会が多かったので注意していました。</p>
<p>⑨ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般(衣食住)に関するアドバイスがあればお願いします。</p> <p>上記で述べたように、私のルームメイトはスペイン人で、スペインはパーティが盛んな国です。また、オランダの町でもパーティが盛んに行われます。人々と関係を築くために、どんどん参加すべきだと思います。日本との盛り上がり方の違いを感じられます。また、ヨーロッパであるため、ヨーロッパに関する歴史を学んでから渡航すべきです。私は知識が浅く、友人との会話で戸惑う場面がまれにありました。</p>

⑩	どのような保険に加入しましたか。()に○をつけてください。
a.	留学先大学が指定した保険 ()
b.	個人の保険のみ (<input checked="" type="checkbox"/>)
c.	大学指定の保険と個人保険の両方 ()
⑪	予防接種は必要でしたか。()に○をつけてください。
a.	はい (<input checked="" type="checkbox"/>) 具体的に：コロナワクチン3回
b.	いいえ ()
⑫	現地で病院に掛かったことはありましたか？
	ありませんでした。
⑬	大学内の医務室・診療所（附属病院など）で医療サービスを受けることは可能でしたか？
	可能だったと思いますが、利用したことはありません。
⑭	学内外で問題があった時には誰に相談しましたか？留学先に相談窓口はありましたか？
	交換留学生対象の窓口がありましたが、利用したことはありません。
⑮	現地での危険情報をどの様に収集し、どのような防犯対策をしましたか？
	海外渡航書を国際企画連携課に提出し、危険情報を受け取っていました。また、オランダ大使館から事件発生の都度、メールを受信しました。

■留学先での学習について

①	留学先で履修した科目・時間・授業内容について教えてください。 ※ 詳細は別紙「学習・研究活動レポート」に記載をお願いします
	Beginners English - Speaking skills. 週3回（2時間／回） Dutch for beginners 週1回（1時間半／回） Business English 週1回（1時間半／回）
②	授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。
	Beginners English - Speaking skills はアジア人だけの履修でした。異文化交流を目的とするならば他の講義も履修すると良いと思います。
③	授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。
	最初に驚いたのがいきなり英語だけの授業が始まったことです。リスニングスキルがある前提なので最初は話している内容を汲み取ることに必死でした。主体的に会話する機会を作ることで、英語を慣らしていきました。

■ 留学前後の外部語学試験の成績・資格試験の実績について

① 外部語学試験	
[留学前] TOEIC780	[留学後] 2月26日と3月5日に受験し、結果待ち
② 資格試験	
[留学前] なし	[留学後] なし

■ 今後の進路等について

① 卒業時期について教えてください。(わかる範囲で結構です) ○をつけてください。
<p>a. (<input checked="" type="checkbox"/>) 4年で卒業予定</p> <p>b. (<input type="checkbox"/>) 卒業は延期する予定(延長予定期間: _____)</p>
② 就職・進学のための活動について教えてください。(留学中にしたこと、留学後の予定など)
海外に生産拠点を持つメーカーを中心に就職活動を行っています。留学中に養った異文化コミュニケーション力と英語力を活かせるような働き方をしたいです。また、将来的にはヨーロッパで働きたいと考えているので、ドイツに展開を強化している自動車関係の職に就きたいと考えています。

■ 留学全般について

① 留学を終えての学習成果を教えてください。
英語力に関しましては、スピーキング力とリスニング力が大きく成長したと思います。最初はできなかった海外の人々との意思疎通が、現在ではストレスなく実行できます。異文化交流に関しましては、多くの友人と信頼関係を築くことができました。留学前後で世界観の幅が大きく異なります。
② 留学して、何が変わったと思いますか。
まずこれまでの自分の小ささを感じました。英語学習や社会への向き合い方が如何に受け身であったかを感じました。海外の友人たちは、社会問題に当事者意識を持ち、真剣に議論していました。私を含める日本人の足りない部分を実感させられました。また、海外で働くインセンティブを得ることができました。私にとって初めての海外生活で、刺激ある日々でした。留学を通して、人生の目的を見つけた気がします。
③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。
まず一步踏み込んでみてください。留学を悩んでいる方は、英語力や金銭面の心配をしていると思います。しかし、就職活動をしていて感じますが、この留学のような機会は今後の人生で無いと思います。もし、興味があるならば行動してみてください。きっと留学後に挑戦してよかったと思えるはずで、私はこの留学の機会を頂けて幸せでした。

■ 学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Beginners English Speaking Skills		Beginners English Speaking Skills	
科目設置学部・研究科	International Business		
履修期間	2022年8月29日～2023年1月27日		
単位数	15ECTS		
本学での単位認定状況	4単位		
授業形態	担当教授1名と生徒10名の小人数クラス		
授業時間数	2時間・週3回・合計42回		
担当教授	Sarah de Ponti/Mergriet Engels MA		
授業内容	発音・文法などの英語の基礎。ビジネスメールのマナー、書き方。プレゼンテーション。		
試験・課題など	最終講義でのプレゼンテーション		
学習成果（自由記入）	スピーキングスキルが向上しました。特に、発音練習後には多くの学生と円滑に会話をすることができて良かったです。また、社会に出てからも使えるビジネスマナーを学べて良かったです。		
履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Dutch for Beginners		Dutch for Beginners	
科目設置学部・研究科	International Business		
履修期間	2022年8月29日～2023年1月27日		
単位数	2ECTS		
本学での単位認定状況	4単位		
授業形態	小人数クラス		
授業時間数	1時間半・週1回・合計13回		
担当教授	Caroline van der Hoek		
授業内容	オランダ語・文法・単語・挨拶・日常会話		
試験・課題など	中間評価（筆記試験）・最終評価（2人ペアでのスピーキングテスト）		
学習成果（自由記入）	異文化交流のためにオランダ語を学びました。日常で使える内容を学ぶことができ、現地の人たちに使うこともできました。正直、内容は難しかったですが、単位を取得することができて良かったです。		

■学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Business English		Business English	
科目設置学部・研究科	International Business		
履修期間	2022年8月29日～2023年1月27日		
単位数	2ECTS		
本学での単位認定状況	4単位		
授業形態	小人数クラス		
授業時間数	1時間半・週1回・合計14回		
担当教授	Monika Sobiech M Ed		
授業内容	ビジネスミーティングの方法・プレゼンテーションの方法		
試験・課題など	中間評価（ビジネスミーティング）・最終評価（プレゼンテーション）		
学習成果（自由記入）	ビジネスシーンで使える内容でした。様々な国籍の学生が受講していて異文化交流ができました。グループワークやプレゼンテーションが多かったのも、メンタル面も向上させることができました。		
履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況			
授業形態			
授業時間数			
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
学習成果（自由記入）			

■ 留学費用について

		現地通貨：€	円換算：1=¥145
留学費用項目	現地通貨	日本円（換算）	その他（備考欄）
授業料	0	0	
滞在費	3,362	487,626	敷金 750€・家賃 435€／月
食費	1,000	145,000	
図書費	20	2,900	Dutch for Beginners の教科書のみ
学用品費	0	0	
教養娯楽費	4,000	580,000	海外渡航の頻度による
被服費	100	14,500	
医療費	0	0	
保険費		76,180	留学前に払うので円表示のみ
渡航旅費（航空運賃・空港税など）		327,740	留学前に払うので円表示のみ
雑費	600	87,000	消耗品等
その他			
その他			
その他			
合計	90,812	1,720,946	

以上

本学学生の個人的な質問等に回答していただける方、また卒業後のフォローアップ調査に協力いただける方は、下にお名前と連絡先をご記入ください。ご記入いただいた個人情報は、本目的以外には利用致しません。

学籍番号	
氏名	
メールアドレス (長期使用のもの)	